

教科	国語	単位数	4単位	学科・学年・コース	1年 特進コース
使用教科書	高等学校 改訂版「標準国語総合」(第一学習社)				
副教材等	「常用漢字ダブルクリア三訂版」(尚文出版) 「新版三訂 カラー版新国語便覧」(第一学習社)				

### 1 学習の到達目標

- ① 国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成する。
- ② 伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨く。
- ③ 言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育成する。
- ④ 現代の文章や古典を読み、読書に親しむ態度を育成する。

### 2 学習方法

#### 授業の進め方

- ①最初の授業でオリエンテーションを行い、授業の進め方、学習方法、評価方法等について説明する。
- ②学習計画にそって授業を行い、課題提出、小テスト等を通して学習内容の定着を図る。
- ③図書館を利用した調べ学習を取り入れ、辞書及び便覧活用の定着を図る

### 3 提出課題等について

#### 年間を通して行う提出課題

- ①授業・家庭学習で使用したノートやワークシート(プリント)の提出 ※プリント類は必ずファイルに綴ること。
- ②漢字学習「常用漢字ダブルクリア三訂版」P6～P93(5級から3級までの範囲)の提出・範囲を指定し毎月ミニテストを実施します。計画的に学習に取り組みましょう。

#### 1学期の課題・・・意見文

- ・校内弁論大会の予選を兼ねて全校生徒に1200字～1400字程度の意見文を書かせ発表させています。(日頃から身の回りの事に関心を持ち題材探しをしておいて下さい。)

#### 夏休みの課題・・・読書感想文

- ・具体的な要項は夏休み前に連絡します。(読書に親しむ生活を心がけましょう。)

### 4 評価規準・評価方法

評価は次の4つの観点から行います。				
関心・意欲・態度	話すこと・聞くこと	書くこと ・ 読むこと		知識・理解
国語や言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図り、進んで表現したり理解したりするとともに、伝え合おうとしているか。	自分の考えをまとめたり深めたりして、目的や場面に応じ、筋道を立てて話したり的確に聞き取ったりしているか。	自分の考えをまとめたり深めたりして、相手や目的に応じ、筋道を立てて適切に文章を書いているか。	自分の考えを深めたり発展させたりしながら、目的に応じて様々な文章を的確に読み取ったり読書に親しんだりしているか。	表現と理解に役立つための音声、文法表記、語句、語彙、漢字等を理解し、知識を身に付けているか。

5 学習の計画

期	月	教材	授業時間	学習目標	評価の観点			
					関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く・読む能力	知識・理解
学	4	オリエンテーション	1	○年間の学習目標を設定し、授業への心構えを作る。	◎	○	○	○
		図書館オリエンテーション	1	○図書館の利用マナーについて理解する。	◎	○		○
		基礎学習	2	○文章を読み漢字や語句の知識を養う。	○	○	○	○
	5	随想 (一) スイッチをOFFにすることから始める	5	○随想の読み方を習得する。 ○自らの「学び」について考える契機とし、これからの高校生活への抱負を新たに作る。	○	○	○	○
		古文入門 児のそら寝 古文を読むために①	6	○古文のリズムに気をつけて、音読・暗唱する。 ○古文を読解する上での留意点を理解する。 ○古文に親しみを持つ。 ○古文の基礎的な知識を学ぶ。	○	◎	○	○
		意見文 (校内弁論大会原稿)	3	○自分の身の周りや社会に関心を持つ。 ○自らの意見を述べ、他者の意見を聞く。	○	◎	◎	
		小説 (一) とんかつ	6	○登場人物の心理・行動を的確に読み取る。 ○小説を自分に引きつけながら読む姿勢を養う。	○	○	○	○
	6	中間考査						
		漢文入門 訓読に親しむ	4	○漢文を学習する上での原則を知る。 ○漢文訓読に慣れる。	○	○	○	◎
		故事三編 「五十歩百歩」「矛盾」「蛇足」	3	○故事成語を通して、古代中国人の考え方を知るとともに、漢文の日本人への影響に目を向け、漢文学習への興味を持つ。	○	○	◎	
期	7	詩 道程 I was born 二十億光年の孤独	6	○近体詩・現代詩に親しむ。 ○詩を読み味わい、自分の言語感覚を磨く。 ○生まれることの意味について自分なりの考えを深める ○詩の発達の面白さを理解する。	○	○	◎	○
		期末考査						
	平和学習 古文を読むために② 絵仏師良秀 古文学習のしるべ③	2 10	○平和に関する文章を読み、人生について考える ○現代語訳をするため知識を身につける。 ○古文の読解に慣れ、適切な口語訳をする。 ○古典文法基礎 (用言の活用) を身に付ける。	○	○	○	◎	
二	9	評論 (一) 水の東西	5	○二項対立的な評論の読解方法を習得する。 ○論理的な文章の読み方を知り、筆者の主張を的確に捉える。 ○幅広く柔軟な思考力を養う。	○	◎	◎	○
		漢詩の鑑賞 唐詩の世界 漢詩のきまり	8	○漢文を繰り返し音読し、優れた表現に親しむ。 ○詩形・押韻・構成などの漢詩のきまりを理解する。	○	○	◎	○

学 期	11	小説 (二) 羅生門	10	○近代の代表的な小説を読み、鑑賞力を高める。 ○登場人物の性格・心理・行動を的確に読み取る。 ○人間に対する洞察力を深める。	○	○	◎	○
		中間考査						
		古文 物語と日記 伊勢物語 土佐日記	10	○歌物語を読んで、古文に親しむ。 ○和歌を味読し修辞技巧を理解する。 ○作者のものの見方や感じ方について考える。	○	○	○	○
	12	評論 (二) 人はなぜ仕事をするのか	7	○文章構成や展開を確かめて評論を読み、筆者の主張を読み取る。	○	○	○	○
		期末考査						
		随想 (二) 黄色い花束	8	○随想の特色を理解し読み味わう。 ○コソボ紛争、第2次世界大戦について理解を深め、平和やボランティアについて考えるきっかけとする。	○	○	◎	○
三 学 期	1	和歌と俳諧 万葉・古今・新古今	10	○歌物語の読解法、和歌の役割を考える。 ○中世文学の語法や表現について理解する。	○	○	○	○
		小説 (三) 鏡	8	○現代の代表的な作家による短編小説を読んで読解力を養う。 ○「僕」の性格・心理・行動を的確に読み取る。 ○「僕」の感じた「恐怖」とはどのようなものか考え、話し合う。	○	○	◎	○
	2	漢文 中国の思想 論語	7	○『論語』における孔子の思想を通して、ものの見方や考え方を豊かにする。 ○孔子の思想が、現代においてどのような意味を持っているか考える。	○	○	◎	○
		学年末考査						
		短歌・俳句 清水へ 手鞠歌	4	○短歌の形式や表現方法、鑑賞方法を学ぶ。 ○俳句の形式や表現方法、鑑賞方法を学ぶ。 ○日本語への理解を深め、想像力や感受性を豊かにする。	○	○	○	○
	3	評論 (三) イースター島になぜ森がないのか	6	○評論の読解方法を習得する。 ○生態系や自然破壊について認識を深める。 ○人類の存続という問題を自分の問題として考える姿勢を養う。	○	◎	◎	○
一年間の総括		1	○一年間の学習内容を振り返り、次年度の学習目標を立てる。	◎				

